

4 歳児 カリキュラム

(仮称) 市立旭・太田認定こども園

	I 期 (4～5月)	II 期 (6～8月)	III 期 (9～10月)	IV 期 (11～12月)	V 期 (1～3月)	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい生活に慣れ、友達や保育教諭等と一緒に期待をもって生活する。 ・友達の遊びに関心を示し、一緒に好きな遊びを楽しむ。 ・春から初夏への身近な自然に触れて遊び、興味や関心をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に様々な遊びを楽しむ。 ・園生活の流れが分かり、自分から進んで行動しようとする。 ・水遊び、プール遊びなど、水の気持ちよさを全身を使って楽しむ。 ・梅雨期や夏の健康で安全な生活の仕方を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と互いに思いを出し合いながら一緒に遊ぶことを楽しむ。 ・友達と一緒に戸外で十分に身体を動かして遊ぶことを楽しむ。 ・身近な自然に触れ、季節の移り変わりを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と考えを出し合いながらいろいろな遊びを楽しむ。 ・ルールのある遊びをしたり、秋の自然に触れ親しんだりしながら、保育教諭等や友達と遊ぶ楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・季節を感じたり身近な自然に関わって遊ぶ。 ・進級への喜びと期待をもつ。 ・生活や遊びの決まりを守りながら、いろいろな活動に進んで取り組む。 ・ごっこ遊びや劇づくりを通して、経験したことや想像したことを身ぶり表現しながら、共感関係を広げる。 ・イメージを共有し、表現する楽しさを味わう。 	
養護	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣が身に付き、見通しをもち生活できるように促す。 ・5歳児への期待をもち、いろいろな活動に意欲的に取り組めるようにする。 ・自らの体調の変化に気付き衣服の調節ができるように声を掛ける。 ・活動を通じて自信をもち、保育教諭等や友達との信頼関係を築けるようにする。 					
内容	I 健康 (健康な体をつくる力)	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣が身に付き自分でしようとする。 ・友達や保育教諭等と一緒に十分に体を動かして遊ぶ。 ・食事の準備をし、必要なマナーを身に付け楽しく食べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・梅雨や夏を健康に過ごすために必要な生活の仕方を知る。 ・水遊びやプール遊びを全身を使って楽しむ。 ・気温や活動に合った衣服の調節を自分で考えて行う。 ・夏野菜を育てることで、食への興味や関心をもち、苦手な食べ物も食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな運動遊具や運動遊びに興味をもち、友達と一緒に取り組む楽しさを味わう。 ・気候や活動に応じて休息や水分補給、衣服の調節することに気付き行う。 ・食べ物の種類や食材の名前、献立名を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・戸外で思いきり体を動かして遊び、友達と一緒に遊ぶ楽しさを知る。 ・安全な遊び方や防災時の行動の仕方を知り、気を付けて行動する。 ・旬の食材に触れたり、季節を感じて味わったりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・寒さに負けず、戸外で体を動かして遊ぶ。 ・気候や気温の変化に対し、衣服の調節を自分で考えてする。 ・冬の健康生活に必要な生活習慣を身に付ける。 ・行事を通して、伝統的な日本の食生活や習慣を知る。 ・自分の健康に関心をもち、様々な食べ物を進んで食べる。
	II 人間関係 (人と関わる力)	<ul style="list-style-type: none"> ・保育教諭等や友達に親しみをもち、触れ合って遊ぶ。 ・自分の好きな遊びや場所を見つけて遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな友達と一緒に好きな遊びをする。 ・異年齢の友達に関心をもち、関わって遊ぶ。 ・ルールのある遊びを保育教諭等と楽しみ、ルールを守ろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな友達と関わって遊ぶ。 ・友達と一緒にルールを守りながら集団遊びを楽しんだり、力を合わせて取り組んだりすることを楽しむ。 ・共同の遊具や用具を大切に使う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ルールのある遊びをする。 ・一緒に遊ぶ中で、自分と友達の思いの違いに気付く。 ・様々な人との関わりを楽しむ。 ・いろいろなごっこ遊びをしながら友達と遊びを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と思いや考えを出し合いながら遊び、その中で友達の思いに気付いたり、友達の励ましに応えようとする。 ・成長を喜び、身近な人への感謝の気持ちをもつ。 ・進級が近づいていることを喜び、当番活動を進んで引き継いだり、教えてもらったりして意欲的に取り組む。
	III 環境 (自然や身近な環境に関わる力)	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な飼育物の世話をしたり、草花や虫に触れたりして、親しむ。 ・砂や土などの素材に触れ、感触を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・砂、泥、水などの感触を味わいながら、自分なりに試したり、発見したりする。 ・夏野菜の生長や変化に気付き、興味をもって世話をする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・虫を飼育したり、種や実を見つたりなど、秋の自然物に親しむ。また自然物を使った遊びを楽しむ。 ・栽培物の収穫を楽しむ。 ・地域の行事を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な木々の美しさや変化を感じ取り、色や形に興味をもつ。 ・木の実や木の葉を集めたり遊びに取り入れたりして楽しむ。 ・年末の行事を知り、関心をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬の自然現象に興味をもち、発見したり、不思議さを感じたりする。 ・日だまりの暖かさや球根の発芽などに気付き、春の訪れを感じる。 ・生活や遊びを通して、文字や数、形に関心をもつ。
	IV 言葉 (思いを伝える力)	<ul style="list-style-type: none"> ・小集団の中で自分の思いを出し、友達の思いにも気付く。 ・友達と一緒に絵本を見たり、読んでもらったりすることを楽しむ。 ・集団の中で保育教諭等の話を聞こうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活や遊びに必要な言葉の使い方を知る。 ・保育教諭等や友達の話に興味や関心をもち、相手の話を聞こうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな絵本や物語に親しみ、物語の世界を友達と一緒に楽しむ。 ・相手に伝わるように自分の思いを話す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えたことや思ったことを言葉で相手に伝えたり、相手の思いに気付いたりする。 ・様々な人との関わりの中で、必要な言葉や伝え方を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達や保育教諭等の話を聞き、内容を理解しようとする。 ・自分の考えたことを伝えたり、友達の考えたことを聞いたりする。 ・一緒に生活してきた5歳児との別れを思い、感謝や祝福の気持ちを言葉や歌で伝える。
	V 表現 (感性豊かに表現する力)	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム遊びをしたり、歌を歌ったりして楽しむ。 ・身近な素材を使って、描いたり作ったりする。 ・経験したことを絵に描いて表現する。 ・実体験から気付いたことを身ぶり表現で楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌を歌ったり、楽器に触れたりすることで、リズムを感じながら表現することを楽しむ。 ・イメージを広げ、様々な素材や道具を使って描いたり作ったりする。 ・現実からの変化に気付き、身ぶり表現で想像の世界を広げる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽に合わせて友達と一緒に、体を動かしたり、リズムに合わせて動かしたりする。 ・いろいろな材料や遊具を使って、見たこと、感じたことを表現する。 ・お話の世界を想像し、身ぶり表現しながら、身体と言葉で友達と伝え合い、想像の世界を広げていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒にイメージを共有し、描いたり作ったりすることを楽しむ。 ・友達と一緒に歌ったり音楽に合わせて楽器を鳴らしたりすることを楽しむ。 ・お話の世界の情景や役割を身ぶり表現しながら、想像の世界を深めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に表現遊びを楽しむ。 ・お話の世界の中で、友達と一緒になりきって、表現遊びや劇づくりを楽しむ。 ・いろいろな素材を使いイメージしたものを工夫して作る。 ・卒園する5歳児を送ったり、新入園児を迎えたりするために、いろいろな製作を楽しむ。
●環境構成 ★保育教諭の援助	<ul style="list-style-type: none"> ●持ち物の準備や後始末が自分のできるよう、遊具や用具の表示の仕方や場を工夫する。 ★一人一人の子どもを温かく受け止め、スキンシップを図りながら、安心して過ごしたり、友達と関わりがもてるような言葉掛けをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●興味、関心に応じて自ら遊びや活動に取り組めるよう環境を構成し、活動への意欲がわくような、いろいろな素材や用具を十分に用意する。 ★子どもの発見や驚き・疑問など心の動きを大切にし、共感して受け止める。 ★遊びの中でトラブルになった時には、話し合いの場をもったり、保育教諭等が代弁したりすることで互いの思いを出し、伝え合えるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●共同で使う遊具や用具を自分たちで分けたり、整理したりできるよう、置き方を工夫する。 ★個人差があることを考慮し、一人一人の頑張っている姿や成長を認め励ます。 ★必要に応じて、相手の思いに気付かせたり、互いの気持ちを橋渡ししたりして互いの思いをつなげていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ●友達と関わりがもてるような環境を整える。 ●表現意欲が生まれるような扱いやすい素材や用具を用意する。 ★友達とルールのある遊び取り入れ、保育教諭等も一緒に遊びながら遊びの楽しさに共感する。また、ルールの大切さにも気付けるようにする。 ★親しみのある音楽に合わせて表現する楽しさを味わえるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ●季節感のある遊びや行事を通して、みんなで遊ぶ楽しさが味わえるような環境を工夫する。 ●目標に向かって取り組めるような言葉掛けを十分に行ったり、自ら遊具や用具を準備したりする。 ★友達とやり取りする姿を大切にし、思いを伝え合いながら遊びを楽しめるようにする。 ★進級への期待の支えとなるような関わりや言葉掛けを意識する。 	